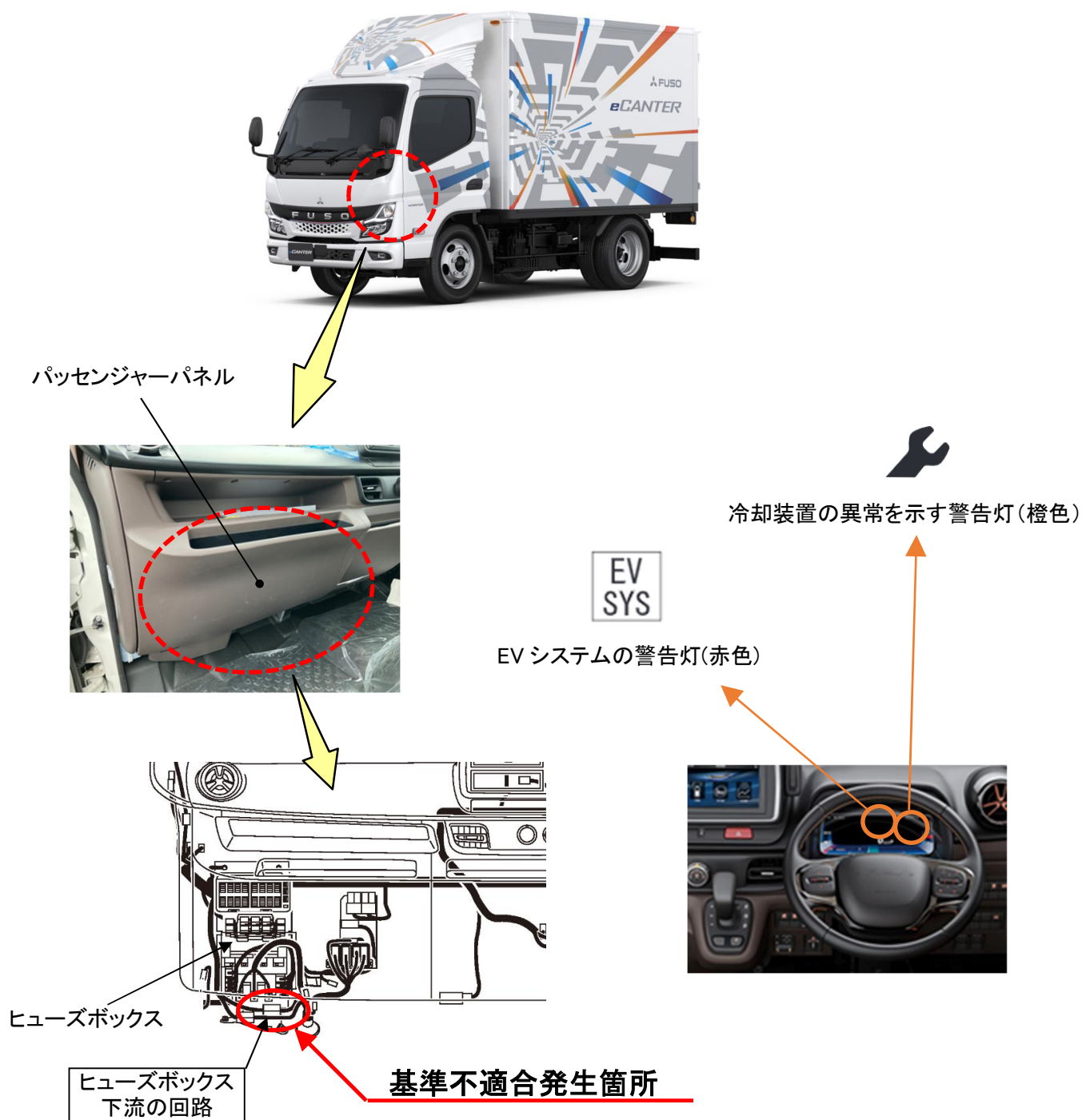


改善箇所説明図



電動トラックのキャブ内にあるヒューズボックスにおいて、回路の設計検討が不十分なため、ウォータポンプの経年劣化や非常作動モードによってウォータポンプの駆動電流が大きくなると、コネクタ端子の最大許容電流を超える電流が流れることがある。

そのため、当該コネクタが発熱により溶損すると、冷却装置の異常を示す警告灯(橙色)が点灯し、最悪の場合、VCU(車両制御ECU)の電源が遮断されて走行不能になる。

改善措置の内容

全車両、キャブ内にあるヒューズボックス下流の回路を修正する。また、当該回路の配線コネクタを点検し、溶損や変色が認められた場合は関連部品を新品に交換する。

注：□ は、修正する部品を示す。

識別：作業完了車には、パッセンジャーパネル左側のウォッシャータンク下部に、青色ペイントを塗布する。